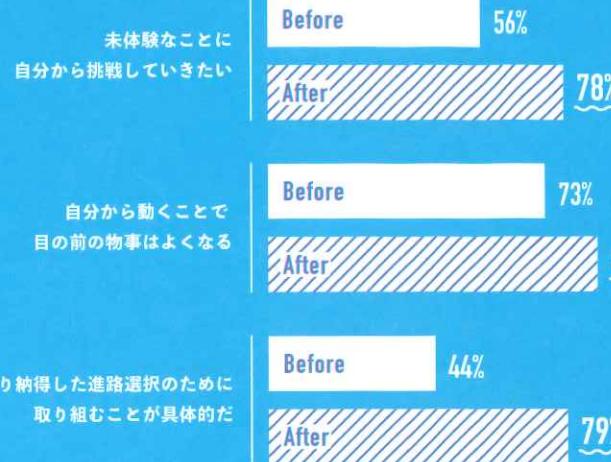


授業を受けた高校生の変化



*効果測定は、プログラム実施1カ月前と実施2週間後にそれぞれアンケート紙（5段階評価）を用いて実施しています。
※上記結果は2016年4月から2017年1月まで実施してきた各高校の変化の平均値を算出して提示しています。

高校生が一歩踏み出す勇気を。

今までで延べ7,500名の高校生と向き合ってきました。
これは実際に授業を受けた高校生の言葉の、ほんの一部です。

いつもは考えたりしない自分の思いとかを初めてわからうとした。
そうしたら、自分の良いところがわかったり、やりたいことやなりたい人、自分の気持ちが話せて楽しいし、なんだか嬉しい。

正直、将来やりたいことなんてないと思っていたけれど、いま自分の目の前にあることから興味を広げられることが知れた。自分の今と将来がつながっているんだって実感した。

センパイになるには？

1

説明会に参加する

毎月開催している説明会では、「未来の教室」の説明を行なながら、当日のイメージをお伝えしています。また、参加者同士の体験ワークでは、これまでの経験を振り返り、関わり合います。

2

センpaiに登録する

説明会に参加してみて、実際に活動してみたいと思った方に、センpaiとして登録をしていただきます。登録が済んだセンpaiには、定期的な案内メールやFacebookグループなどで、現場の情報が届きます。

3

オープンデイに参加する

出張できる日時や高校が決定したら、それらに応じたオープンデイ（事前研修）に参加していただきます。どのような高校生がいるのか、どのような狙いなのかなど、具体的なプログラム概要を共有します。

4

授業に参加する

実際にセンpaiとして高校生に関わります。授業前後には、オリエンテーションを通じて、動きの最終確認や振り返りを行います。授業のほとんどが平日の昼間に実施します。

さあ、一緒に。
「未来の教室」を届けよう。)



NPO法人Design Net-works Association (DNA)

運営団体について
2004年創立。「意欲としなやかさを、群馬の10代へ」をミッションに、学校と連携した教育活動を展開。
メールアドレス
senpai@npo-dna.org (担当:辻岡、南条)
電話番号
027-322-4229
住所
群馬県高崎市鞘町10番地 立駐高崎ビル3F 高崎中部名店街事務所内

未来の教室

令和元年度群馬ふるさとづくり賞 受賞活動

(ボランティアスタッフ)

一緒に授業をつくる センpai、集まれ！



子ども・若者に、社会とのつながりを
DNA
Design
Net-works
Association

高校生の未来は、群馬の未来。

高校生が、センパイと、未来を語り合う授業です。

教室は体育館。机も教科書もありません。そこにあるのは少し先を歩むセンパイたちの姿、そして高校生自身の意欲や気持ち。授業「未来の教室」は群馬県内の高等学校で行っている約2時間の出張授業です。センパイとの関わりと対話を通じて、高校生がもつ未来への内発的な意欲を、日常の行動に結び付けることを目指した授業です。



数字でみる10代の現状



様々な重なり合った事情を抱える高校生の多くは、なかなか「自分から動き出す経験」を持つことができずにいます。自分の気持ちや考えを少しずつ自分なりの言葉にしながら、一歩目の行動に結び付けられる経験を手にできる状態を目指します。

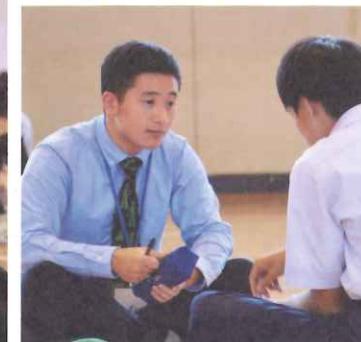
出典：平成30年3月独立国立青少年教育振興機構・東京大学社会科学研究所・ペネッセ教育総合研究所

「多様な人とのつながり」と「対話」を通じて、ともに考え、ともに学び、ともにつくる授業。

高校生との関わりと対話において、私たちが大切にしている姿勢は「ともにつくる」こと。

私たちは何か導いたり、答えを教えるのではなく、彼らの中にある気持ちに耳を傾け、彼らの考えや意欲に伴走します。

また、私たちはひとりのひととして彼らのバックグラウンドや考え方から学び、彼らとともに考え、学び、対話しながら「自分」と「未来」について対話する存在です。



今までに参画したセンパイたち

地方自治体、金融、看護師、住宅メーカー、不動産、鉄道、食品製造、医薬品メーカー、旅館、経営コンサルティング、保育士、ライター、社労士、教員、主婦、電力会社、農協、デザイナー、広告代理店の方など

群馬大学、群馬県立女子大学、高崎経済大学、前橋工科大学、共愛学園前橋国際大学、高崎商科大学、関東学園大学、高崎健康福祉大学、新島学園短期大学、育英短期大学所属の学生など

○とある高校での「未来の教室」当日の流れ



今日一日、一緒に取り組むセンパイたち（ボランティアスタッフ）で最終確認を行います。高校生と向き合う準備をする大切な時間です。



初めての高校生とセ
ンパイが雑談を通じて、安心安全の場をつくり、自然に授業に参加していくための時間です。



センパイとの対話を通じて、高校生が自分の考えや気持ちを深めます。またセンパイの経験談から自分の根っこにある気持ちに気づいていきます。高校生が誰のものでもない自分の気持ちや経験、そしてこれからを言葉にしていく時間です。



高校生が内から湧き出る気持ちを言葉にします。周りの目を気にせず、恐れずこれまでの日々に向けて自分なりの一歩を踏み出せるようじっくり「未来の教室」は終わります。



ともに授業をつくったセンパイ同士で生徒の様子や変化を共有し、振り返ります。センパイたち自身も気づきを学びに変え、日常にかえっています。